

関西国際空港の現況について

平成 17 年 5 月 12 日



関西国際空港株式会社
KANSAI INTERNATIONAL AIRPORT Co.,Ltd.

1. 関西空港の概要

(1) 空港の概要

当社は、関西国際空港の設置及び管理を効率的に行うこと等を目的として、昭和59年6月に施行された関西国際空港株式会社法に基づき、政府、地方公共団体及び民間の共同出資により設立された特殊法人。

【会社の概要】

設立年月日	昭和59年(1984年)10月1日
資本金	7,404億円 (平成17年3月31日現在)
	内訳: 国 4,936億円
	地方公共団体(12団体) 1,679.25億円
	民間 788.75億円
役職員数	421名 (平成17年3月31日現在)

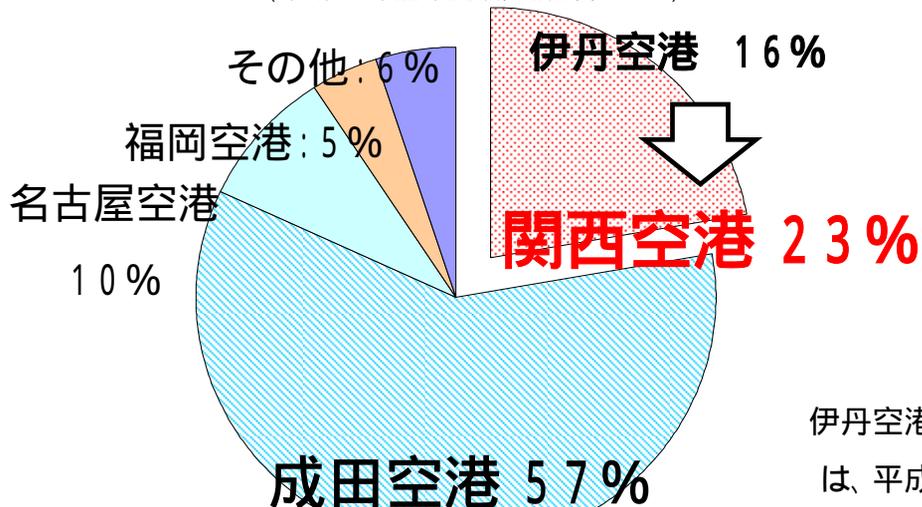
【空港の概要】

位置・規模	大阪湾南東部泉州沖5kmの海上 (面積 約510ha、滑走路 3,500m1本)
運用実績	10年間(平成6年9月開港～平成16年8月)の延べ数
・離着陸回数	113万回 (約3百回/日)
・航空旅客数	1.8億人 (約5万人/日)
・航空貨物量	733万ト (約2千ト/日)

(2) 空港の特長

日本人出入国者

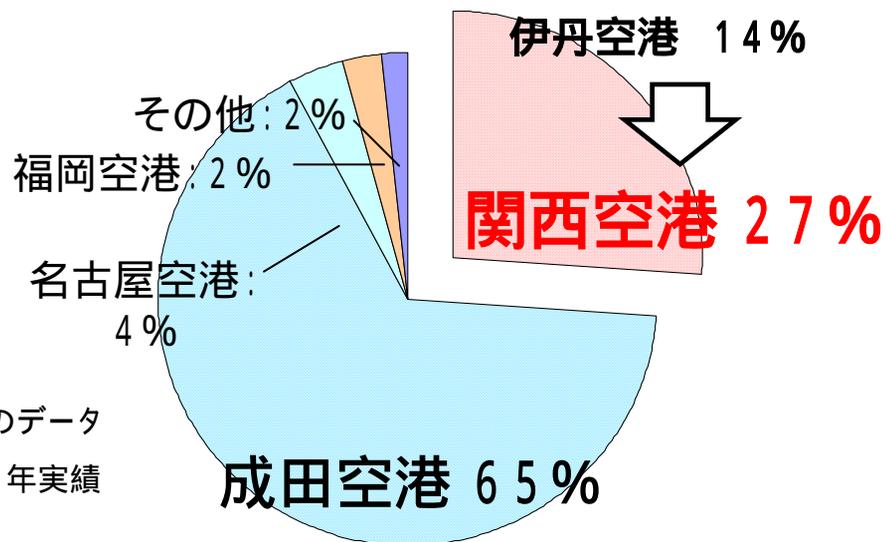
(平成16年暦年実績、法務省データ)



端数処理のため、合計値は合致しない。

輸出航空貨物

(重量ベース、平成16年9月 税関データ)

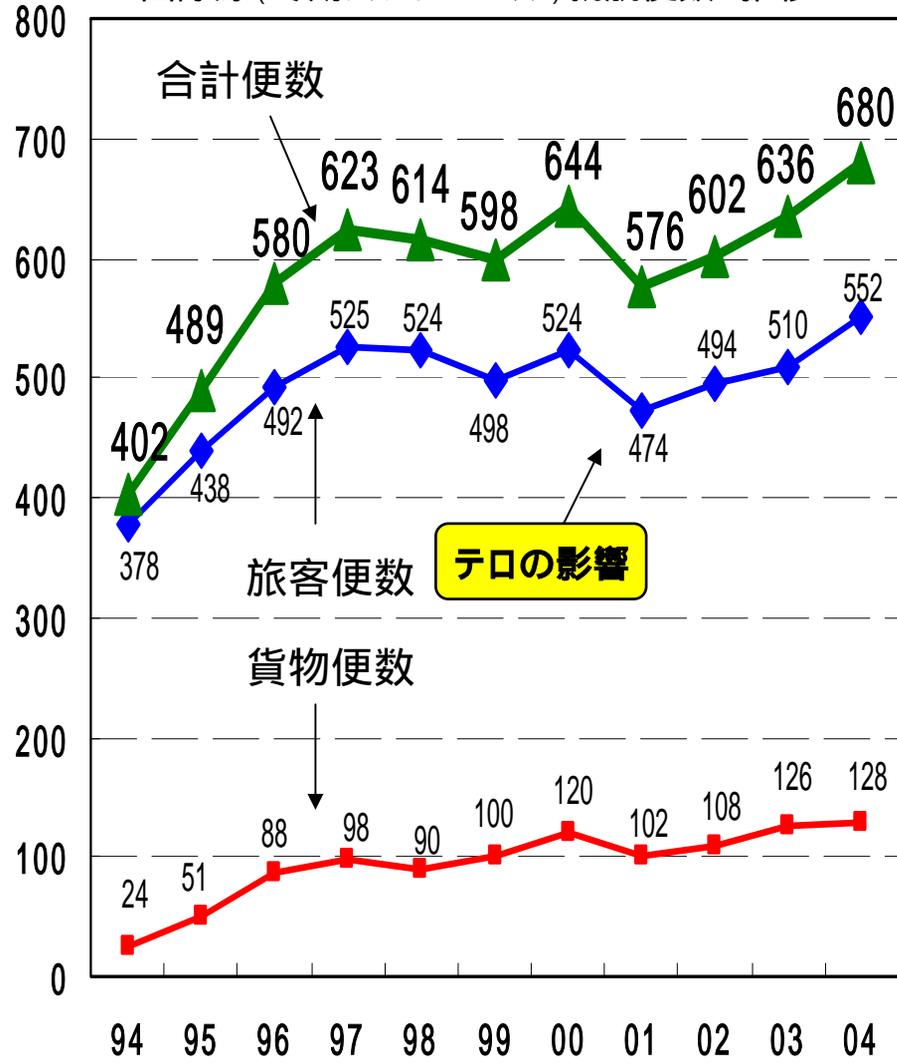


伊丹空港のデータは、平成5年実績

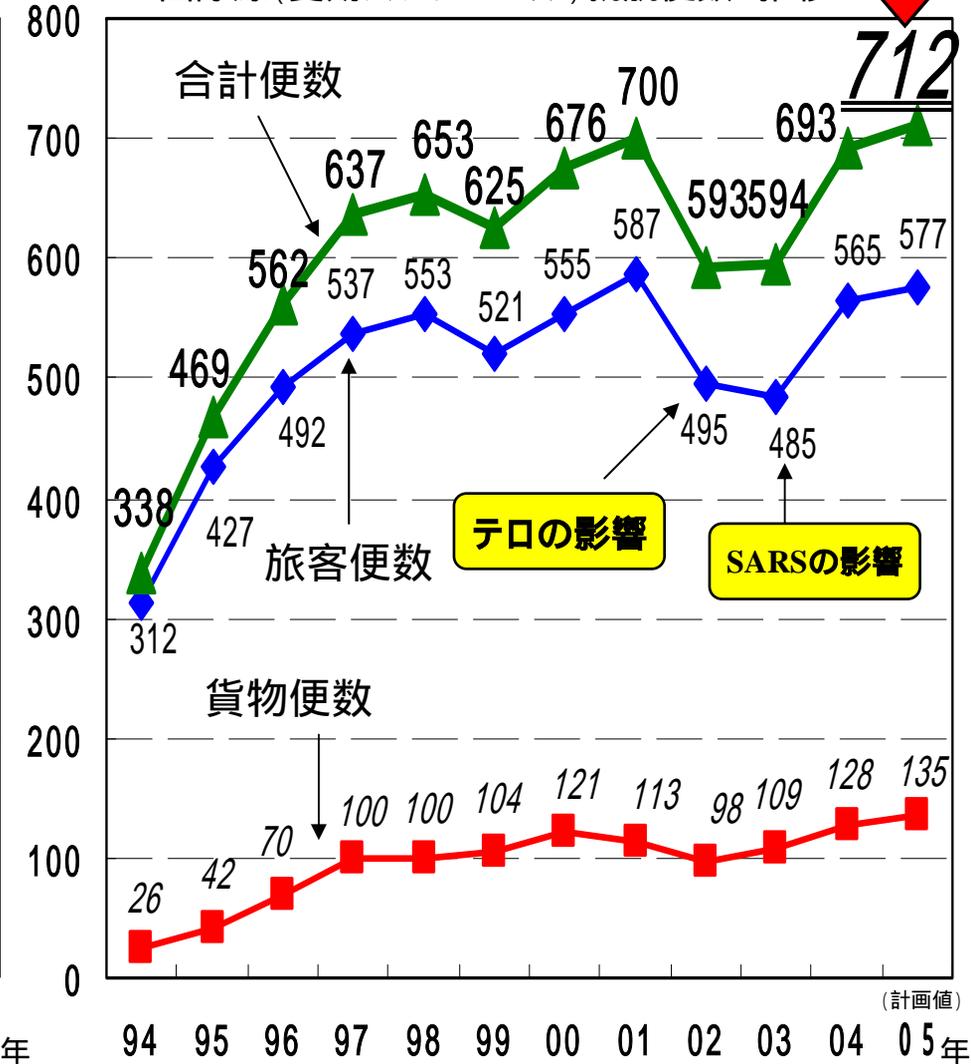
2. 関西空港の国際線就航便数(定期便)の推移

開港以来、過去最高便数！(75都市(31カ国)に就航)

(便/週) 国際線(冬期スケジュール)就航便数 推移



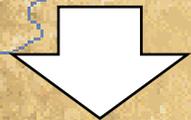
(便/週) 国際線(夏期スケジュール)就航便数 推移



3. 関西空港の充実した中国路線網

～ 中国15都市と結ばれた日本最大の路線数～

1994年夏期スケジュール
都市数 5都市
便数 45便/週
(経由便数除く)



2005年夏期スケジュール(8月)
都市数 15都市
便数 220便/週に!
(経由便数除く)

北京: 38便/週
(内、貨物3.5便/週)
(経由便0.5便/週含む)

瀋陽: 5便/週

大連: 13便/週
(経由便3.5便/週含む)

青島: 9.5便/週
(内、貨物1.5便/週)
(経由便4.5便/週含む)

煙台: 3便/週
(経由便3便/週含む)

関西空港

南京: 2便/週

上海: 81便/週
(内、貨物18便/週)
(経由便11.5便/週含む)

杭州: 5便/週

昆明: 3便/週

福州: 2便/週

広州: 14便/週

廈門: 8.5便/週
(内、貨物1.5便/週)
(経由便1.5便/週含む)

深圳: 2.5便/週
(内、貨物2.5便/週)

香港: 62便/週
(内、貨物24便/週)
(経由便6便/週含む)

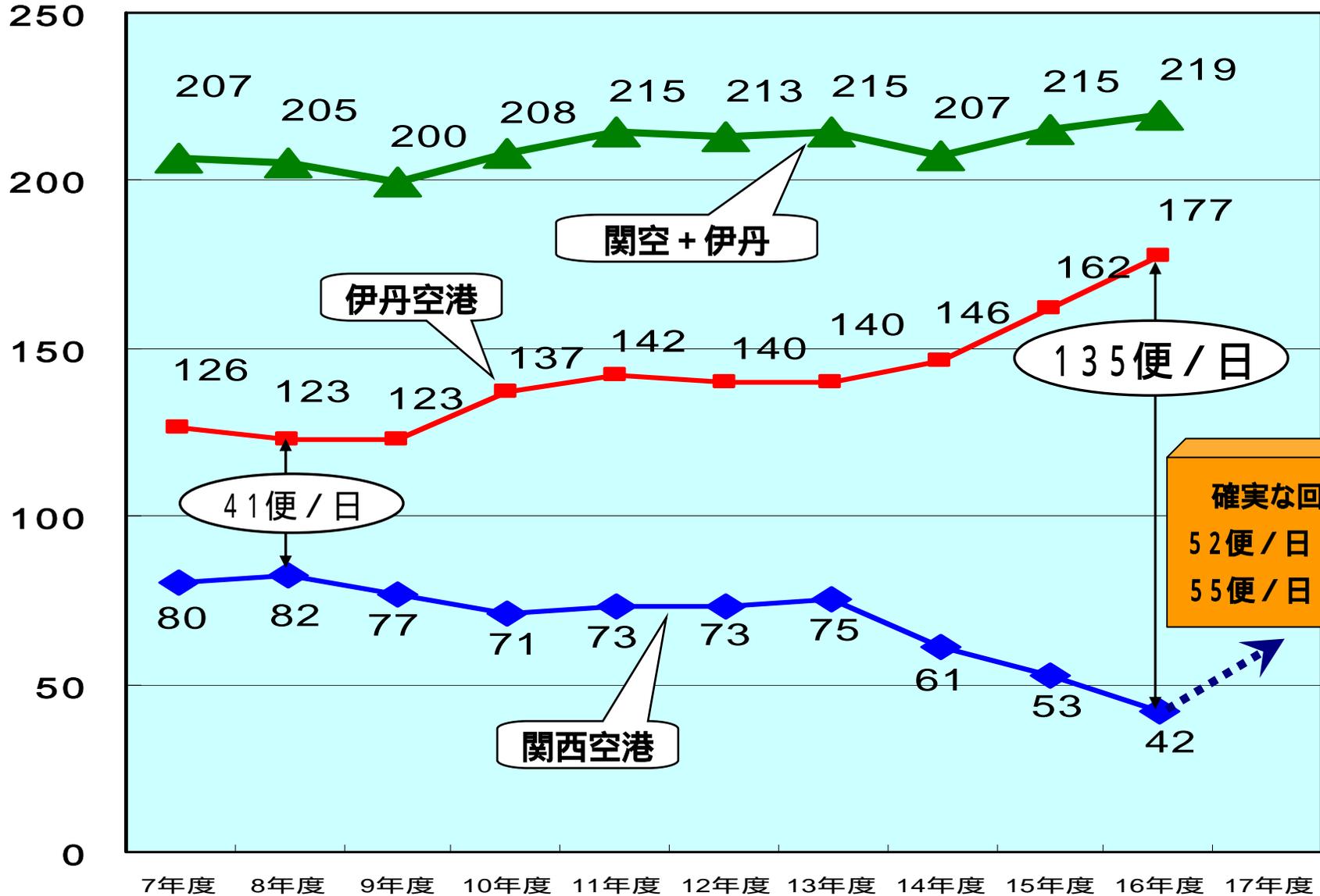
海口: 2便/週

(注)
1. 枠で囲った都市名: 関空開港時(94年9月)の就航都市 (計5都市)
2. 経由便数は、旅客便・貨物便の合計
3. 青文字: 関空に就航しており、成田には就航していない都市 (計5都市)

4. 関空と伊丹の国内線着陸回数の推移

(1日平均 臨時便・その他便を含む実績値)

(便/日)



5. より使いやすくなる関西空港の国内線

(1) 国内線の確実な回復

14路線
40便/日
(平成17年2月ダイヤ)

スカイマーク社の就航(4便)
3月11日運航開始

伊丹の運用見直し(初年度)
による復便(10便)

今年度は

平成17年4月から、**14便増便!**

日本航空 6便増

- ・札幌 +2便
- ・福島 +1便 (新規)
- ・女満別 +1便
- ・旭川 +1便 (新規)
- ・函館 +1便

全日空 4便増

- ・札幌 +2便
- ・宮崎 +1便
- ・鹿児島 +1便

スカイマーク 4便増 ・羽田 +4便

上記のほか、秋田・松山・福岡・那覇・宮古島・石垣も運航中。

(2) ますます便利になる“関空 = 羽田便”

出発時間帯	運航社	関空	羽田	出発時間帯	運航社	羽田	関空
06:00 ~	ANA	6:45	7:50	06:00 ~	SKY/JAL	6:45	8:00
	JAL/SKY	6:55	8:00		ANA	6:45	8:00
					JAL	6:55	8:10
07:00 ~	ANA	7:00	8:05	07:00 ~	ANA	7:35	8:50
	ANA	7:20	8:25				
	JAL/SKY	7:45	8:50				
08:00 ~	SKY/JAL	8:40	9:45	08:00 ~			
09:00 ~	ANA	9:55	11:00	09:00 ~	JAL/SKY	9:00	10:15
10:00 ~				10:00 ~	SKY/JAL	10:25	11:40
11:00 ~				11:00 ~	ANA	11:10	12:25
12:00 ~	SKY/JAL	12:20	13:25	12:00 ~	ANA	12:05	13:20
					JAL/SKY	12:45	14:00
13:00 ~				13:00 ~			
14:00 ~	JAL/SKY	14:50	15:55	14:00 ~	SKY/JAL	14:10	15:25
15:00 ~				15:00 ~			
16:00 ~	SKY/JAL	16:05	17:10	16:00 ~	JAL	16:35	17:50
17:00 ~	JAL	17:05	18:10	17:00 ~	SKY/JAL	17:55	19:10
18:00 ~	JAL	18:40	19:45	18:00 ~			
19:00 ~	ANA	19:10	20:15	19:00 ~	JAL/SKY	19:20	20:35
20:00 ~	SKY/JAL	20:00	21:05	20:00 ~	ANA	20:00	21:15
					JAL	20:40	21:55
					ANA	20:55	22:10
21:00 ~	JAL/SKY	21:10	22:15	21:00 ~	JAL/SKY	21:00	22:15
	ANA	21:25	22:30				
22:00 ~	ANA	22:05	23:10	22:00 ~	ANA	21:45	23:00
	JAL	22:15	23:20				

6. 経営改善の取り組み状況

(1) 経営改善プランの策定

「経営改善計画」の策定(平成15年3月)

15年度から17年度を経営改善集中期間と位置づけ、経費削減(30億円)、人員削減(約1割の50人)、需要喚起等を内容とする計画を策定。

「経営改善計画アクションプラン」の策定(平成15年10月)

「経営改善計画」の確実な達成と「お客様本位の空港経営への変革」を目指したアクションプランを策定。

(2) エアポートプロモーションや需要喚起策の強化

地元経済界、自治体の協力のもと国内外へのエアポートプロモーションの強化

・地元経済界、自治体の協力のもと海外プロモーション活動(16年度は30本以上を実施)および国内プロモーション活動(北海道、九州、東北など)を展開中。

「FLY FROM KIX」キャンペーンの多角的展開と「ビジット・ジャパン・キャンペーン」との連携

・旅行会社と提携した企画旅行商品の販売(特別企画『関空10点満点!!』:JTB主催)。
・首都圏でのPR活動を展開(「羽田 関空 中国」の利便性をPR) など。

「関空利用促進行動計画・アクション50」の推進

地元経済界、自治体等と一体となって50の利用促進策をまとめ強力に推進(修学旅行の関空利用運動、海外の日本食レストランでの関西・関空PRなど)。

経済界協力による「関空利用促進宣言」

海外出張や航空貨物輸送等に際して関空利用を促進することを宣言(3月末現在、530社が賛同)。

(3) お客様へのサービス向上と新たな販わい創出(エアポート・ルネッサンス)

新たな販わい創出への取り組み

- ・関空見学展望ホールのリニューアル、開港10周年記念事業の連続的開催。

お客様ニーズに応えたサービスの充実

- ・お客様のニーズに応じて「ペットホテル」、「シャワールーム」などの設置。
- ・訪日外国人旅行者のための情報発信機能の強化(「観光情報センター」の設置)。

新たな増収への取り組み

- ・当社の収入の核となる免税店事業の展開(総合免税店のリニューアル、免税ブランドブティックの増設)。
- ・ブティック店舗は、日本最大規模に拡充(約630㎡)

(4) 経費削減の取り組み

人員削減 3年間(H15~H17)で社員数の約1割(50人以上)を目標

15、16年度の2年間合計で30数名の削減見込み。

運営経費 3年間(H15~H17)で30億円削減を目標

平成16年度中間期末で計画を上回る32億円を削減。

不採算事業の見直し

エアロプラザタカシマヤ閉鎖(平成16年3月末)、ホテル事業の見直し(平成16年4月以降実施)。

(5) 経営目標

遅くとも2005年度(17年度)までに単年度黒字化を目指す

1年前倒しで16年度達成の見通し。

連結貸借対照表

(平成16年3月31日現在)

資産の部 (計 19,600億円)

固定資産 19,000億円

— 空港島 7,000億円

— 連絡橋 1,600億円

— 空港施設 3,700億円

— 建仮(2期島) 6,600億円

その他資産 600億円

負債の部 (計 14,880億円)

社債 7,760億円

長期借入(有利子) 4,720億円

長期借入(無利子) 1,860億円

その他 540億円

資本の部 (計 4,740億円)

資本金 6,890億円

累積損失 2,150億円

連結損益計算書

(平成16年3月31日現在)

売上	960億円	航空系	410億円	(42%)
		非航空系	550億円	(58%)

費用	820億円	減価償却費	340億円
		固定資産税等	80億円
		その他費用	400億円

固定的経費
720億円

営業利益 150億円

利払 300億円

補給金 90億円

当期損失 60億円

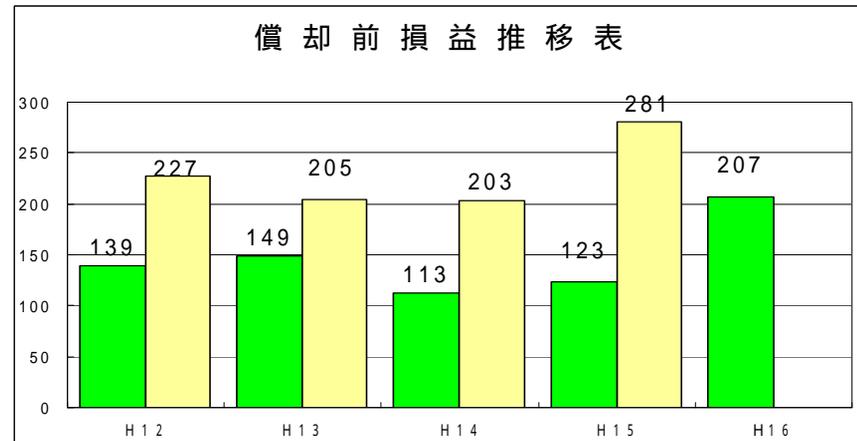
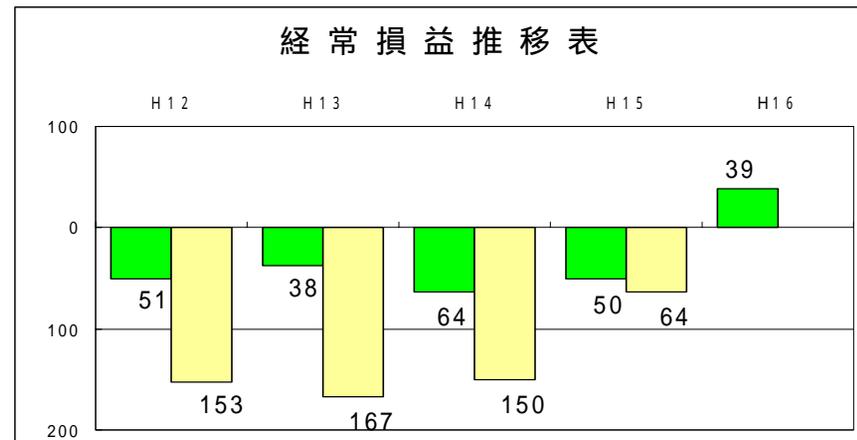
7 - 3 . 当社の経営状況 ~ 平成16年度中間決算時点 ~

(1) 平成16年度中間連結決算

(単位: 億円)	
16年度中間期	
営業収益	520
航空系収入	(231)
非航空系収入	(289)
営業費用	396
運営経費	(232)
減価償却費(A)	(165)
営業損益	124
営業外収益	46
営業外費用	130
内 支払利息	(内 127)
内 繰延資産償却(B)	(内 3)
経常損益(C)	39
償却前損益(C + A + B)	207

端数処理の関係で合計が一致しない箇所がある。
営業外収益には、政府補給金の半期分(45億円)を含む。

(単位: 億円)



(凡例) ・単位は億円 ・中間 ■ ・期末 ■

(2) 今期の通期見通し

年度当初に、想定より1年前倒しで開港以来初の**経常黒字17億円**を計画。
これについては達成できる見通し。

8. 関空展望ホール「Sky View」、リニューアル第2展開へ

昨年7月に行った大幅リニューアルに続き、本年7月、リニューアル第2展開を実施。



昼間の賑わい

現在の展望ホール

(昨年7月のリニューアル後)

夜景(滑走路側)



文字の大型化

四カ国語表示化

主要なサインを4カ国語(日、英、中(簡体字)、韓)で表示。

色彩コード化

国際線	紺	国内線	エンジ
商業施設	緑	その他	グレー



【 < 空港駅 > 国内線・国際線誘導サイン 】

(南北の表示を青(南)とオレンジ(北)で表示)



【 四カ国語表示 】



【 サインの大型化 】



【 < 4階 > 北出発口のバナー 】

免税店「ブランドブティック店舗」の増設

15年12月に実施した総合免税店のリニューアルに引き続き、ご好評頂いているブティック形式の店舗大型化(一店舗当たり、30㎡ 60㎡へ倍増)と増設を実施。3月31日、全店オープン。

その結果、

ブティック店舗は、240㎡ 630㎡(2.6倍規模)と日本最大規模に拡充!

(次頁に各店舗の紹介)



「シャワールーム」の新設

(16年8月12日、営業開始)

「ペットホテル」の新設

(16年4月21日、営業開始)

国内空港で初。



国内最大規模！免税ブランド ブティック リニューアルオープン

海外旅行の楽しみといえば、デューティーフリーショッピング。
関西国際空港では昨年12月から今年3月にかけて、
出国手続きを終えた後の免税ブランドブティックが、
装いも新たにリニューアルオープンし、
ブランドブティックとしての売場面積が国内最大規模になりました。
今回は、このブランドブティックを紹介します。



CELINE
セリーヌ
1945年フランス・パリで創業。
キャンバスバッグ、レザーバッグ、革小物、アクセサリ等を開発。
清潔で上品なデザインに機能性を加え、キャリア女性のほほめとする幅広い世代から愛されている。



Salvatore Ferragamo
サルヴァトーレ フェラガモ
1927年 イタリア・フィレンツェで創業。
シューズ、バッグ、革小物、スカーフ、ネクタイ、
衣料品、時計、アクセサリー等を取り扱う。
年4回のコレクションで季節感と最新のファッション感覚を展開。機能性とデザインの良さを両立するシューズの製作工程は、今でも半分は手作業。"完璧な美と快適さ"を追求する精神が込められている。



HERMÈS
エルメス
1837年フランス・パリで馬具製造として創業。
革小物、シルク製品、シューズ、衣料、手袋、食器類等を開発。
商標のエルメスは、アジア最大級の店舗規模を誇り、
エルメスの象徴とも言うべき馬具も取り扱う。



BVLGARI
カルティエ
Cartier



BVLGARI
ブルガリ
1884年イタリア・ローマで創業。
時計、ジュエリー、バッグ、革小物、ネクタイ、スカーフ等を開発。
独創的なデザインと色彩の美しさは、世界でも有名な宝石ブランドとして多くのセレブリティを魅了。ブルガリ特有の大理石を使用することにより、重厚な店舗に生まれ変わった。

**時計の専門店
「ウォッチブティック」が
オープン**

デューティーフリーショップ カンサイエア
ポート本館北店内に時計の専門店「ウォッチブティック」がオープン。
ファンデイ、フランク・ミュラー、グッチ、ロ
ンジン、オメガ、ラドー、セイコー、スウォ
ッチ、タグ・ホイヤー、ティン10ブランドが一
言に集まる。特に、フランク・ミュラー
は日本の免税店の中ではここだけ！



dunhill
ダンヒル
1893年英国で創業。
革製品、カフス、筆記具、ライター等メンズウェア全般を開発。
革に関する製品開発から有名なパイプ、その他、革製品、ウエアー等へと幅広い品揃えを展開。赤を基調とした(レッド)コンセプトブティックはイングリッシュライフスタイルへと華さ、メンズファッションの殿堂と称されている。



MONTBLANC
モンブラン
1906年ドイツで創業。
万年筆・ボールペン等の筆記具、時計、ベルト、革製品等を開発。
「インク専用」と「ペン」を一体化させて新しい時代の万年筆を開発したことにはじまる。常にヨーロッパ最高峰のモンブランのよりに立派な商品を提供。雪に覆われたモンブランの山頂を思い起こさせる「ホワイトスター」ガシムルマーク。

Cartier
カルティエ
1847年フランスで創業。
ジュエリー、時計、筆記具、ライター、革小物、スカーフ等を開発。
王室御用達の宝石商として創業。常に高貴的なジュエリーを生み出し、洗練されたデザインの時計に至るまで世界中を魅了し続けています。エレガンスで時代に流されないデザインは、性別・年齢を問わず人気を博している。



青色部分 ■ は、既存の総合免税店舗

11. 関西空港における観光情報提供の強化

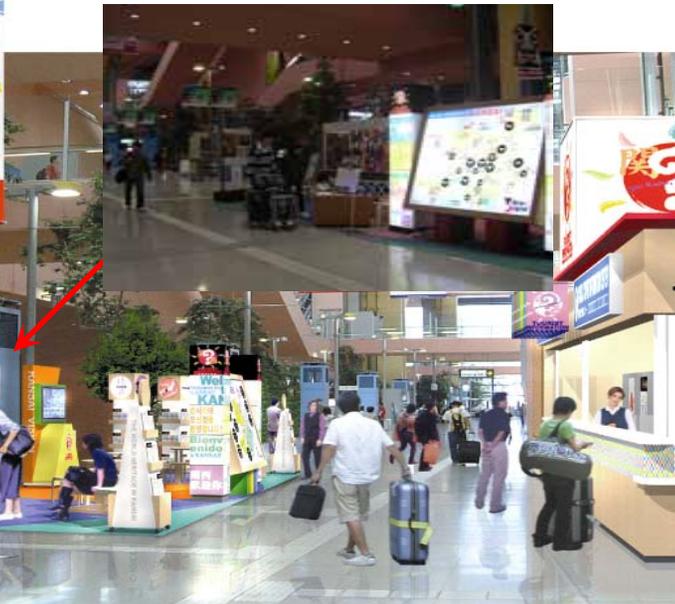
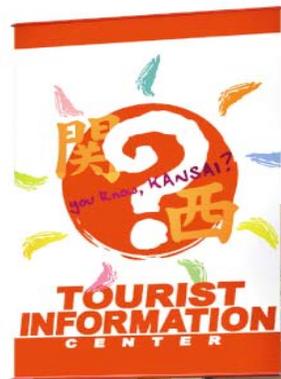
昨年11月、ビル内に点在していた観光案内機能や旅行代理店機能を一元化 (=「観光情報センター」の設置)

提供する情報の充実・積極的なPRイベントの開催

訪日外国人向けの情報冊子(フリーペーパー)の作成・配布

VJC・地元・当社の共同制作

内容の適宜更新、対応言語数の更なる拡大



【観光情報センター】



【フリーペーパー(5種類:英、韓、中(簡体字、繁体字)、仏)】

国際貨物輸入上屋

供用予定:平成17年7月



空港内では日本最大の定温庫を持つ生鮮貨物上屋

供用予定:平成17年7月

ほかにも、空港内では日本最大の敷地面積となる輸出入一体型のフォワード-貨物上屋も新設

関西国際空港利用促進本部の設置（本年3月）

- ・従来から当社は、地元関係者ととともに様々な利用促進策を推進。
- ・更なる利用促進を図るため、地元経済界、地元自治体、国土交通省をはじめ、観光業界や航空会社、鉄道会社など多岐にわたる分野の団体、会社にご協力頂けることになり、さる3月27日、第1回会合（本部長：秋山関経連会長）を開催。（構成メンバーは、別紙参照）
- ・今後は、利用促進本部に設けられた実行委員会において、具体的な施策を推進。（5月中を目途に第1回を開催予定）
- ・基本的には、従来から取り組んでいる利用促進策のフォローアップを引き続き行うとともに、本部会議の際、秋山会長から提示された6つの事項（下記）を中心に取り組みを進めていく予定。

関空利用運動の拡充

関空デスティネーションキャンペーンの展開

関空の際内乗り継ぎ機能の向上

関空アクセスの改善

関空の非航空系集客の拡大

国際物流戦略への対応

関西国際空港利用促進本部 名簿

	利用促進本部		実行委員会	
	役職	氏名	役職	氏名
関西経済連合会	会長	秋山喜久	専務理事	藤本明夫
国土交通省 航空局	航空局長	岩崎貞二	飛行場部長	本田 勝
国土交通省 近畿地方整備局	近畿地方整備局長	藤本貴也	企画部長	足立敏之
国土交通省 近畿運輸局	近畿運輸局長	谷口克己	企画振興部長	奈良平博史
国土交通省 大阪航空局	大阪航空局長	茨木康男	飛行場部長	松本清次
国土交通省大阪航空局 関西空港事務所	関西国際空港長	谷 寧久	総務部長	田中清美
大阪府	大阪府知事	太田房江	企画調整部長	総山哲男
兵庫県	兵庫県知事	井戸敏三	県土整備部長	原口和夫
和歌山県	和歌山県知事	木村良樹	企画部長	高嶋洋子
京都府	京都府知事	山田啓二	企画環境部長	藤城 進
奈良県	奈良県知事	柿本善也	企画部長兼観光交流局長	藤井賢一
大阪市	大阪市長	關 淳一	計画調整局長	箕田 幹
神戸市	神戸市長	矢田立郎	企画調整局長	大麻博範
京都市	京都市長	榎本頼兼	都市計画局長	大島 仁
大阪商工会議所	大阪商工会議所 会頭	野村明雄	専務理事	大野隆夫
神戸商工会議所	神戸商工会議所 会頭	水越浩士	専務理事	中西 均
京都商工会議所	京都商工会議所 会頭	村田純一	専務理事	小堀 脩
泉州市・町関西国際空港対策協議会	泉州市・町関西国際空港対策協議会 会長(貝塚市長)	吉道 勇	幹事長 (貝塚市都市政策部長)	藤原龍男
関西国際観光推進センター	関西国際観光推進センター 会長	南谷昌二郎	統括本部長	石本一生
アジア太平洋観光交流センター	アジア太平洋観光交流センター 理事長	本田勇一郎	事務局長	加藤隆司
日本旅行業協会 関西支部	日本旅行業協会 関西支部長	鈴木孝三	事務局長	田端俊文
全国旅行業協会 近畿地方協議会	議長	東田 正	議長	東田 正
(株)日本航空	(株)日本航空 社長	新町敏行	(株)日本航空インターナショナル (株)日本航空ジャパン 西日本地区支配人兼大阪支店	須藤 元
全日本空輸(株)	全日本空輸(株) 社長	山元峯生	執行役員大阪支店長	大西準次
スカイマークエアラインズ(株)	スカイマークエアラインズ(株) 社長	西久保慎一	副会長	井手隆司
西日本旅客鉄道(株)	西日本旅客鉄道(株) 社長	垣内 剛	常務執行役員営業本部長	土屋隆一郎
南海電気鉄道(株)	南海電気鉄道(株) 社長	山中 諄	常務取締役鉄道営業本部長	兜 秀昭
関西国際空港(株)	関西国際空港(株) 社長	村山 敦	副社長	平野忠邦
大阪府泉佐野市			市長公室長	泉谷善吉
泉佐野商工会議所			専務理事	坂上左近

関西国際空港全体構想促進協議会 『関西国際空港 集客・利用促進事業（仮称）』について

〔ねらい〕

関西国際空港全体構想促進協議会（促進協）と関西国際空港株式会社が連携し、①関空をゲートウェイとする観光振興、②関空の魅力向上・来島促進、③新規路線の開設・就航促進などを柱とする事業を総合的に展開し、関空の一層の活性化と利用促進を図る。

促進協 集客・利用促進事業

関空会社との共同・協賛

⇒ 関空会社が「集客・利用促進プラン」を策定

促進協が主体的に実施

関空会社
事業

観光振興

集客・来島促進

など

1 関空をゲートウェイとする観光振興

～ 旅行会社、航空会社、ビジットジャパンキャンペーン等と連携し、インバウンド、アウトバウンド両面から事業を展開

- 「ビジット関西&ビジット関空キャンペーン」の展開
 - ・ 旅行エージェント等を対象としたファミトリップの実施
 - ・ 観光フリーペーパー、機内誌等による情報発信（VJC 事業と連携）
 - 「Fly from KIX キャンペーン」の展開
 - ・ 全国各都市から利用可能な関空発着旅行商品の造成
 - ・ 修学旅行セミナーの実施
- など

2 一般来訪者の集客・来島促進

～ 航空機利用者以外の集客・来島を促進する取組を強化

- 促進協「夏休みスペシャル・ウィークエンド」の設定

夏休みの週末に、イベントを重点開催するとともに、集客を促進するための施策を実施（連絡橋通行料の割引など）

1 関空新規路線の開設・就航促進

～ エアラインに対し就航インセンティブを付与し、エアポートプロモーションを側面から支援

- 「就航奨励一時金」（仮称）制度の創設

新たに国際線を開設するエアラインを対象に初期コストの軽減等を目的とする「就航奨励一時金」を支給

2 関西と関空のPR・イメージアップ

- ・ 「羽田ー関空ー海外」のPR
 - ・ 関空広報誌、空港内等でのPR広告掲載
 - ・ IATA発着調整会議での関西PR
- など